

金融庁

令和4年度行政事業レビュー事業単位整理表兼点検結果の令和5年度予算概算要求への反映状況調査

(単位:百万円)

Table with columns for project name, start/end year, budget, execution status, and response to next year's budget. Includes sub-sections like '金融システムの安定と金融仲介機能の発揮' and '利用者の保護と利用者利便の向上'.

(単位: 百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和3年度		外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		令和4年度当初予算額	令和5年度要求額	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署庁	会計区分	項・事項	令和3年度レビューシート番号			令和4年度外部有識者点検対象	令和4年度外部有識者点検理由	通近の外部有識者点検実施年度	委託調査	補助金等						
				執行可能額	執行額		評価結果	所見の概要				反映額	反映内容					1つ目	2つ目	3つ目											
				3つ未満 を超える場合																											
施策Ⅲ-3 市場の機能強化、インフラの整備、公正性・透明性の確保のための制度・環境整備																															
015	店頭デリバティブ取引情報の報告・蓄積システム経費	平成24年度	令和3年度	37	37	37	外部有識者点検対象外	終了予定	○一者応募となった契約については、次回調達時においても競争性を確保するための方を継続するなど、引き続き予算執行における経費削減に努めること。	-	-	0	-	予定通り終了	○所見を踏まえ、本経費については、効率的な予算執行の観点から、契約内容を見直し、コスト削減に努めていく。 ○令和3年度の本システムの保守・運用委託先の選定にあたっては、前年度に前年度の問い合わせやシステム変更等の実施を踏まえたうえ、公募期間を十分に確保して入札を実施したが、一者のみ応募となった。新規事業者が参加しやすい環境を作るため、引き続き競争性向上策を講ずるとともに、調達情報について積極的に情報提供を行い、競争性確保に努めていく。	令和4年度からデジタル庁計上予算となる。	金融市場局	金融	(項) 金融政策費 (大事項) 金融市場整備推進に必要な経費	0015	-	-	-	-	-	-	平成30年度				
016	国際金融センターとしての地位確立	平成25年度	終了予定なし	177	253	190	外部有識者点検対象外	現状通り	○予算要求にあたっては、これまでの実績も踏まえ、真に必要な要求内容となるよう精査すること。 ○一者応募となった契約については、次回調達時においても競争性を確保するための方を継続するなど、引き続き予算執行における経費削減に努めること。	65	114	49	-	現状通り	令和5年度予算要求においては、真に必要な要求内容となるよう、前年度に必要な金融関係法等の取組等を踏まえ、1億万円が減額、一方で、令和3年度以降補正予算を用いて実施していた金融創業支援ネットワーク構築に係るモデル事業を当初予算として新規要求(約1億万円)するほか、プロモーション活動等による経費の増額(3,800万円)が見込まれることから、前年度比49,700万円の増額要求を行っている。 調達に際しては、競争性確保のため、公告期間の十分な確保や積極的な情報提供を行うなど、引き続き適切な執行に努める。	重要政策推進枠: 95.6百万円	総合政策局	金融	(項) 金融政策費 (大事項) 金融市場整備推進に必要な経費	0016	-	-	-	-	-	-	平成30年度				
017	コーポレートガバナンスの更なる推進に係る事業費	平成28年度	終了予定なし	13	13	7	事業内容の一部改善	事業内容の一部改善	○成果目標について、本事業の達成度を測っていくものとしてより適切な指標がないか、検討してはどうか。定量的な成果目標の設定が難しい場合には、定性的に記載することも考えられる。	14	5	▲9	▲9	縮減	○外部有識者の所見を踏まえ、より適切な成果目標について検討を行うこと。 ○委員等施設及び金融政策業務費の執行実績に鑑み、必要経費について精査の上、真に必要な予算要求を行うこと。		金融市場局	金融	(項) 金融政策費 (大事項) 金融市場整備推進に必要な経費	0017	-	-	-	-	-	-	平成29年度	前年度点検から5年経過			
横断的施策-1 IT技術の進展等の環境変化を踏まえた戦略的な対応																															
018	金融分野におけるサイバーセキュリティ対策向上	平成27年度	終了予定なし	76	76	57	外部有識者点検対象外	現状通り	○競争参加者を発掘し、予算要求の段階から見積書を得たうえで真に必要な要求内容となるよう努めること。 ○引き続き、調達に際しては、競争性の確保に努め、経費削減を図っていくこと。	85	100	15	-	現状通り	本経費については、予算執行における経費削減に努めていくこととするが、令和5年度においては、外部委託調査、サイバーセキュリティリスク評価により経費の増額が見込まれることから、前年比15万円増の増額要求を行っている。また、公正性・公平性を確保し、同時に、入札可能な事業者の参加を促すため、演習目的・実施内容に関する事前の説明会を行い、競争参加者の発掘に引き続き努める。	重要政策推進枠: 87百万円	総合政策局	金融	(項) 金融政策費 (大事項) 金融政策推進に必要な経費	0018	-	-	-	-	-	-	令和3年度				
019	金融デジタルライゼーション関係経費	平成30年度	終了予定なし	94	94	73	外部有識者点検対象外	現状通り	○予算要求にあたっては、これまでの実績も踏まえ、真に必要な要求内容となるよう精査すること。 ○一者応募となった契約については、次回調達時においても競争性を確保するための方を継続するなど、引き続き予算執行における経費削減に努めること。	69	72	3	-	現状通り	本経費については、予算執行における経費削減に努めていくこととし、令和5年度においては、前年同様規模の予算要求を行っている。 ○引き続き、調達に際しては、競争性を確保するとともに、一者応募とならないよう仕様書の変更等により更なる競争性の確保を行っていく。	重要政策推進枠: 64百万円	総合政策局、 金融市場局	金融	(項) 金融政策費 (大事項) 金融政策推進に必要な経費	0019	-	-	-	-	-	-	令和元年度				
020	アカデミアとの連携強化	令和2年度	終了予定なし	12	12	0.3	外部有識者点検対象外	事業内容の一部改善	○予算要求にあたっては、これまでの実績も踏まえ、真に必要な要求内容となるよう精査すること。 ○本事業における予算執行率を踏まえ、効果的な取組みを行うこと。	12	10	▲2	-	執行等改善	○本経費については、効率的な予算執行に努めていく。 ○新型コロナウイルスの感染拡大に伴い想定していた業務に変更が生じたことから、単価が高い事務補佐員を要することとしたため、前年比2百万円の減額となる予算要求を行っている。		総合政策局	金融	(項) 金融政策費 (大事項) 金融政策推進に必要な経費	0020	-	-	-	-	-	-	令和3年度				
横断的施策-2 業務継続体制の確立と災害への対応																															
021	自然災害による被災者の債務整理支援	平成28年度	終了予定なし	125	249	208	外部有識者点検対象外	現状通り	○本事業は、その特性から、成果目標の達成を第一とすることが顕著でないことから、引き続き、支出の適切性に留意して進めていきたい。 ○今後、新型コロナウイルス感染症の収束に伴う特例措置の終結が問題となる場合においても、自然災害を想定した本事業の継続は必要不可欠であることから、金融庁として本事業の効果より高めるための追加施策等も視野に入れて検討してはどうか。	110	97	▲13	-	現状通り	○本事業については、要領件数の減少が見込まれることや、より効率的な周知を実施すること等により、前年比13百万円の減額となる予算要求を行っている。 ○支出の適切性は、事業による実績報告等を十分に精査する等適切な対応が確保されていることにより、引き続き適切な執行に努める。また、効率的な周知をすることで、更なる認知を限りつつ、引き続き本事業の効果より高められるよう努める。		監督局	金融	(項) 金融政策費 (大事項) 金融政策推進に必要な経費	0021	-	-	-	-	-	-	平成29年度	前年度点検から5年経過			
横断的施策-3 その他の横断的施策																															
022	新興市場国に対する技術協力に必要な経費	平成14年度	終了予定なし	189	189	187	外部有識者点検対象外	現状通り	○予算要求にあたっては、これまでの実績も踏まえ、真に必要な要求内容となるよう精査すること。 ○引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、効果的に本事業を行うこと。 ○一者応募となった契約については、次回調達時においても競争性を確保するための方を継続するなど、引き続き予算執行における経費削減に努めること。	191	209	18	-	現状通り	○事業1については、引き続きオンライン形式の活用により、効率的かつ効果的な研修プログラムを実施していくものの、対面による実地研修のニーズも依然高いことから、新型コロナウイルスの感染状況に留意しつつ、その再開も模索し、更なるネットワーク構築の強化を図る。また、翻訳業者の入札にあたっては、一者応募とならないよう、より長い公告期間の確保に努め、競争性の確保及び効率的な予算執行に努める。		総合政策局	金融	(項) 金融政策費 (大事項) 経済協力に必要な経費	0022	-	-	-	-	-	-	令和2年度				
023	アジア諸国等との金融連携・協力に必要な経費	平成23年度	終了予定なし	112	112	33	外部有識者点検対象外	現状通り	○予算要求にあたっては、これまでの実績も踏まえ、真に必要な要求内容となるよう精査すること。 ○引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、効果的に本事業を行うこと。 ○引き続き、調達に際しては、競争性の確保に努め、経費削減を図っていくこと。	131	135	4	-	現状通り	○事業2については、引き続きオンライン形式を組み合わせたことにより、効率的かつ効果的な研修プログラムを実施していくものの、対面による実地研修のニーズも依然高いことから、新型コロナウイルスの感染状況に留意しつつ、その再開も模索し、更なるネットワーク構築の強化を図る。また、翻訳業者の入札にあたっては、一者応募とならないよう、より長い公告期間の確保に努め、競争性の確保及び効率的な予算執行に努める。	重要政策推進枠: 90百万円	総合政策局	金融	(項) 金融政策費 (大事項) 金融政策推進に必要な経費	0023	-	-	-	-	-	-	令和2年度				
024	気候変動リスクをはじめとする新たなリスクへの対応に必要な経費	令和2年度	終了予定なし	18	18	10	外部有識者点検対象外	現状通り	○予算要求にあたっては、これまでの実績も踏まえ、真に必要な要求内容となるよう精査すること。 ○引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、効果的に本事業を行うこと。 ○引き続き、調達に際しては、競争性の確保に努め、経費削減を図っていくこと。	20	36	16	-	現状通り	令和5年度のサステナブルファイナンス推進イベントについては、露ヶ閣迎の会場とオンラインのハイブリッド形式にて効率的な予算執行に努めていくことに加え、調達に際しては、競争性確保のため、公告期間の十分な確保や積極的な情報提供に努めることとする。そのうえで、新型コロナウイルス感染症の影響も踏まえつつ、より多くの有識者に対して開催することとし、国内関係者に対しては、国内外の関係者との交流を促し、いはいは、我が国金融機関・企業等の効果的な国際的な議論への参加を推進することとした。また、日々の国際会議対応の負担に立てるとして、引き続きサステナブルファイナンスに関する委託調査を実施するが、国際的な議論の進展も踏まえ、より包括かつ実質ある議論の実現を目指すこととした。これらを踏まえ、全体として前年度比16百万円の増額となる予算要求を行っている。	重要政策推進枠: 36百万円	総合政策局	金融	(項) 金融政策費 (大事項) 金融政策推進に必要な経費	0024	-	-	-	-	-	-	令和3年度				
025	国際財務報告基準財団(IFRS財団)拠出金	令和3年度	令和3年度	110	110	110	外部有識者点検対象外	終了予定	○拠出した資金が、ISSBの設置及び初期調達において有効に活用されるよう、IFRS財団による会計報告等を通じて、資金使途の適切性及び有効性について確認する。	-	-	0	-	予定通り終了	○IFRS財団に対し、ISSBの設置及び初期調達に係る資金を拠出するための予算であり、前年度終了事業であるため、令和5年度予算編成予算要求において予算要求しない。		金融市場局	金融	(項) 金融政策費 (大事項) 金融政策推進に必要な経費	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

(単位：百万円)

事業番号	事業名	事業開始年度	事業終了(予定)年度	令和3年度			外部有識者の所見	行政事業レビュー推進チームの所見		令和4年度当初予算額 A	令和5年度要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	担当部署庁	会計区分	項・事項	令和3年度レビューシート番号				令和4年度外部有識者点検対象	令和4年度外部有識者点検対象とした理由	通近の外部有識者点検実施年度	委託調査	補助金等				
				執行可能額	執行額	評価結果		所見の概要	反映額				反映内容	1つ目					2つ目	3つ目	3つを超える場合										
いずれの施策にも関連しないもの																															
026	監査監督機関国際フォーラム (IFIAR) 拠出金等	平成27年度	終了予定なし	100	100	98	○本事業に関して、グローバルな監査品質の向上という事業目的に一層貢献するよう、会計士をはじめ関係者に対する情報発信をさらに積極的に行っていただく。	○今まで確認した資金使途の内容も踏まえ、真に必要な要求内容となるよう精査すること。 ○外部有識者の所見を踏まえ、関係者に対する情報発信について検討していくこと。 ○引き続き、拠出した資金が有効に活用されるよう、資金使途を確認すること。	101	111	10	-	現状通り	○本事業の目的を実現するために、IFIARとの協力と貢献に関する合意(ホスト合意)に基づき、IFIAR事務局のホスト国として、引き続き必要な資金支援を行うとともに、IFIARの代理理事国及び副議長国として、監査品質の向上に関する国際的な議論において主導的な役割を果たしていく。 ○本経費については、IFIARの会計報告を通して資金使途の適切性及び有効性を確認し、適切な場合にはIFIARにより効率的かつ効果的な組織運営を求めていくこととしつつ、令和5年度においては、令和6年4月に日本で開催予定のIFIAR本会合等の開催に必要な経費の一部を令和5年度予算の要室額として要求するため、前年比10百万円増となる予算要求を行っていく。 ○関係者に対する情報発信については、当庁ウェブサイトへの情報掲載、国内における監査のステークホルダーからなる日本IFIARネットワークの活用、香港・講演、日本での対面会合の開催の機会を活用した意見交換等を通じ、積極的に行っていく。	総合政策局	"	(項) 金融共通費 (大事項) 国際会議等に必要経費	金融	0025	-	-	-	-	書面点検	前回点検から5年経過	平成29年度					
027	国際機関分担金 (IOSCO)	平成10年度	終了予定なし	12	12	11	外部有識者点検対象外	○今まで確認した資金使途の内容も踏まえ、真に必要な要求内容となるよう精査すること。 ○引き続き、拠出した資金が有効に活用されるよう、資金使途を確認すること。	12	13	1	-	現状通り	○事業目的を実現するため、5年度予算要求においても、前年同規模の予算要求を行っていくとともに、我が国が意見を発信し続ける立場を確保できるよう、引き続き、国際的な議論に積極的に参画していく。 ○資金使途については、総会等の国際会議への参加を通じ、引き続き資金使途の適切性及び有効性について確認するとともに、国際機関に対する効率的な運営を求めていく。	総合政策局	"	(項) 金融共通費 (大事項) 国際会議等に必要経費	金融	0026	-	-	-	-	-	-	-	令和2年度				
028	国際機関分担金 (IAIS)	平成10年度	終了予定なし	20	20	20	外部有識者点検対象外	○今まで確認した資金使途の内容も踏まえ、真に必要な要求内容となるよう精査すること。 ○引き続き、拠出した資金が有効に活用されるよう、資金使途を確認すること。	22	25	3	-	現状通り	○事業目的を実現するため、我が国が意見を発信し続ける立場を確保できるよう、引き続き、国際的な議論に積極的に参画していく。 ○資金使途については、総会等の国際会議への参加を通じ、引き続き資金使途の適切性及び有効性について確認するとともに、国際機関に対する効率的な運営を求めていく。 ○IAISの中期財政計画(2020-24年)に基づき、我が国としても充分の負担をする。令和5年度においては、同計画に基づき、前年比3百万円増となる予算要求を行っていく。	総合政策局	"	(項) 金融共通費 (大事項) 国際会議等に必要経費	金融	0027	-	-	-	-	-	-	-	令和2年度				
029	国際機関分担金 (FAIF)	平成13年度	終了予定なし	12	12	10	外部有識者点検対象外	○今まで確認した資金使途の内容も踏まえ、真に必要な要求内容となるよう精査すること。 ○引き続き、拠出した資金が有効に活用されるよう、資金使途を確認すること。	13	12	▲1	-	現状通り	○事業目的を実現するため、5年度予算要求においても、前年同規模の予算要求を行っていくとともに、我が国が意見を発信し続ける立場を確保できるよう、引き続き、国際的な議論に積極的に参画していく。 ○資金使途については、総会等の国際会議への参加を通じ、引き続き資金使途の適切性及び有効性について確認するとともに、国際機関に対する効率的な運営を求めていく。	総合政策局	"	(項) 金融共通費 (大事項) 国際会議等に必要経費	金融	0028	-	-	-	-	-	-	-	令和2年度				
030	国際機関分担金 (APG)	平成12年度	終了予定なし	6	6	6	外部有識者点検対象外	○今まで確認した資金使途の内容も踏まえ、真に必要な要求内容となるよう精査すること。 ○引き続き、拠出した資金が有効に活用されるよう、資金使途を確認すること。	7	8	1	-	現状通り	○事業目的を実現するため、5年度予算要求においても、前年同規模の予算要求を行っていくとともに、我が国が意見を発信し続ける立場を確保できるよう、引き続き、国際的な議論に積極的に参画していく。 ○資金使途については、総会等の国際会議への参加を通じ、引き続き資金使途の適切性及び有効性について確認するとともに、国際機関に対する効率的な運営を求めていく。	総合政策局	"	(項) 金融共通費 (大事項) 国際会議等に必要経費	金融	0029	-	-	-	-	-	-	-	令和2年度				
031	国際機関分担金 (FinOmet)	平成26年度	終了予定なし	1	1	1	外部有識者点検対象外	○今まで確認した資金使途の内容も踏まえ、真に必要な要求内容となるよう精査すること。 ○引き続き、拠出した資金が有効に活用されるよう、資金使途を確認すること。	1	1	0	-	現状通り	○事業目的を実現するため、5年度予算要求においても、前年同規模の予算要求を行っていくとともに、我が国が意見を発信し続ける立場を確保できるよう、引き続き、国際的な議論に積極的に参画していく。 ○資金使途については、総会等の国際会議への参加を通じ、引き続き資金使途の適切性及び有効性について確認するとともに、国際機関に対する効率的な運営を求めていく。	総合政策局	"	(項) 金融共通費 (大事項) 国際会議等に必要経費	金融	0030	-	-	-	-	-	-	-	令和2年度				
032	国際機関分担金 (IFIAR)	平成22年度	終了予定なし	6	6	5	外部有識者点検対象外	○今まで確認した資金使途の内容も踏まえ、真に必要な要求内容となるよう精査すること。 ○引き続き、拠出した資金が有効に活用されるよう、資金使途を確認すること。	7	7	0	-	現状通り	○IFIARの代理理事国及び副議長国として、監査品質の向上に関する国際的な議論において引き続き主導的な役割を果たしていく。 ○本経費については、IFIARの会計報告を通して資金使途の適切性及び有効性を確認し、適切な場合にはIFIARにより効率的かつ効果的な組織運営を求めていくこととしつつ、令和5年度においては、前年同規模の予算要求を行っていく。	総合政策局	"	(項) 金融共通費 (大事項) 国際会議等に必要経費	金融	0031	-	-	-	-	-	-	-	令和2年度				
行政事業レビュー対象 計				4,951	6,223	3,171		一般合計	1,171	1,339	168	▲38																			
行政事業レビュー対象外 計				22,031	22,322	21,079		一般合計	21,562	21,831	269																				
合 計				26,982	28,545	24,250		一般合計	22,733	23,170	437																				

注1. 該当がない場合は「-」を記載し、負の数値を記載する場合は「▲」を使用する。
 注2. 「執行可能額」とは、補正後予算額から繰越額、移流用額、予備費等を加除した計数である。
 注3. 「反映内容」欄の「廃止」、「削減」、「執行等改善」、「年度内に改善を検討」、「予定通り終了」、「現状通り」の考え方については、次のとおりである。
 「廃止」：令和4年度の点検の結果、事業を廃止し令和5年度予算概算要求において予算要求を行わないもの(前年度終了事業等は含まない。)
 「削減」：令和4年度の点検の結果、見直しが行われ令和5年度予算概算要求において何らかの削減を行うもの(事業の趣意は行い、部分的に予算の削減を行うもの、事業全体としては概算要求額が増加する場合も含む。)
 「執行等改善」：令和4年度の点検の結果、令和5年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、明確な廃止年限の設定や執行等の改善を行うもの(概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものに限る。)
 「年度内に改善を検討」：令和4年度の点検の結果、令和5年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、令和3年度末までに執行等の改善を検討しているもの(概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものは含まない。)
 「予定通り終了」：前年度終了事業等であって、予定通り事業を終了し令和5年度予算概算要求において予算要求しないもの。
 「現状通り」：令和4年度の点検の結果、令和5年度予算概算要求の金額に反映すべき点及び執行等で改善すべき点がないもの(廃止、削減、執行等改善、年度内に改善を検討及び予定通り終了以外のもの)
 注4. 予備費を使用した場合は「備考」欄にその旨を記載するとともに、金額を記載すること。